



Yokohama Arts Foundation

# 25回目を迎える 横浜ダンスコレクション2020 38カ国226組の応募振付家から ファイナリスト決定！

Yokohama Dance Collection



1996年に「新進振付家の発掘・育成」「コンテンポラリーダンスの発展」を目的にスタートし、2020年の開催で25回目を迎える横浜ダンスコレクション。フェスティバルの核となるコンペティションでは、時代を共有して身体と表現に新たな視線を向けるアーティストによる「振付」のオリジナリティに価値をおいています。これまでに約400組の振付家がファイナリストとして作品上演を果たし、審査員賞など110組以上の受賞者が国内外で活躍しています。今回、38カ国226組の応募から映像・書類審査を経て決定した21組が、2020年2月にファイナリストとして上演審査にのぞみます。

## コンペティション I

38カ国187組の応募から映像・書類審査を経て選ばれた5カ国10組のファイナリスト  
上演審査：2020年2月8日（土）、9日（日） 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

### ■ファイナリスト

振付家名	出身地	作品名
敷地理	東京都	happy ice-cream
下島 礼紗	鹿児島県	オムツを脱いだサル
Von・noz	千葉県	不在をうめる
横山 彰乃	長野県	水溶媒音
Blue Ka Wing	香港	Experimental Relationships
Chun-Yu Lin	台湾	A Pillow Song
Raul L. Raquitico Jr.	フィリピン	Transacting Comfort
Sungeun Lim・Hyunmin Ahn	韓国	Nuisance
Ting-Syu Lin	台湾	Deluge
Yunjoo Song	韓国	Pillar of Mind

### □審査員（五十音順）

- 岡見 さえ（舞踊評論家）
- 北村 明子（振付家、ダンサー、信州大学人文学部准教授）
- 近藤 良平（コンドルズ主宰、振付家、ダンサー）
- 多田 淳之介（演出家、東京デスロック主宰）
- 浜野 文雄（新書館「ダンスマガジン」編集委員）
- サンソン・シルヴァン（在日フランス大使館文化担当官）
- グザヴィエ・ペルソン（アンスティチュ・フランセ横浜 館長）
- エマール・クロニエ（フランス国立ダンスセンター 副ディレクター）

【裏面あり】

## コンペティションⅡ 新人振付家部門

39名の応募から映像・書類審査を経て選ばれた11名のファイナリスト

上演審査：2020年2月6日（木）、7日（金） 横浜にぎわい座 のげシャーレ

### ■ファイナリスト（五十音順、年齢＝2019年7月26日応募締切時点）

振付家名	年齢	出身地	作品名
甲斐 ひろな	24	東京都	Dogs Have No Hell
KAIYA	23	東京都	NO ONE KNOWS ME
木村 素子	22	千葉県	MATE
黒田 勇	23	愛知県	狼狽
小林 萌	23	東京都	machi
佐伯 春権	23	神奈川県	ペルソナ
高橋 灯	18	埼玉県	4分33秒
橋本 ロマンズ	23	東京都	サイクロン・クロニクル
ヤマグチ リオ	20	茨城県	Little love
山下 恵実	21	埼玉県	互いに交わることのない、いくつかの
山田 暁	21	新潟県	幽の域

### □審査員（五十音順）

伊藤 千枝子（振付家、演出家、ダンサー）

加藤 弓奈（急な坂スタジオ ディレクター）

ヴィヴィアン佐藤（美術家）

浜野 文雄（新書館「ダンスマガジン」編集委員）

## 横浜ダンスコレクション2020 Cross / Real / Identity

横浜ダンスコレクション2020では、「Cross / Real / Identity」をキーワードに、時々刻々と動く社会のリアルを結晶化する振付の現在に焦点を当てています。身体と映像表現を独自の視点で構成し、ポートレートとアイデンティティーとの関係、「見ること」と「見られること」の新たな関係を追求する、オーストラリアー香港ー日本の共同プロジェクト『ON VIEW』の集大成を世界初演する他、香港ー韓国ー日本の3つのダンスフェスティバルの多層的な協働により展開している

「HOTPOT 東アジア・ダンスプラットフォーム」では、東アジア各地の生活文化、歴史や伝統、多様な文化背景から生まれるダイナミズムに立ち上る作品の数々を上演します。ダンスは時代から何を感じているのか？次代のダンスへの大きな可能性を内包する25回目の開催です。

会期：2020年1月31日（金）～2月16日（日）計17日間

会場：横浜赤レンガ倉庫1号館及び屋外広場、横浜にぎわい座 のげシャーレ、象の鼻テラス

※ぜひ本事業の取材、情報掲載をお願い申し上げます。

お問合せ先 \*本日は17:15まで在席しております。

横浜赤レンガ倉庫1号館 [公益財団法人横浜市芸術文化振興財団] TEL: 045-211-1515

館長：小野 晋司 担当：中富 勝裕、中祖 杏奈